

開催日時	令和 8 年 2 月 18 日 水 曜日 13 時 30 分～ 14 時 20 分							
出席者	御入居者	名	御家族	名	ホーム職員	1 名	名	
	市区町職員	1 名	地域包括職員	名	地域住民	名	(民生委員)	名
開催場所	GH 桜の詩 1階事務所							
御入居者の状況	1ユニット			2ユニット			合計	
	男性入居者数		2 名	男性入居者数		1 名	男性	3 名
	女性入居者数		7 名	女性入居者数		8 名	女性	15 名
	ホーム全体の平均年齢			88.4歳				
	介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
	名	6 名	3 名	2 名	6 名	1 名	2.61	
入退居の状況								
職員の状況	常勤	5 名	非常勤	3 名	特定技能	5 名	アシスタント職員	名
	【入職】	R8年2/2、夜勤専従1名入職						
	【退職】							
ホームの活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・12/31～1/1、年末年始食事メニューで提供しました。 ・1/3、20時2階女性入居者様、腹痛とバイタル測定不可と蒼白症状で、静岡県立総合病院へ救急搬送される。腸閉塞の為緊急オペ。入院となりました。腸は切除せずに切開して手術は終了。経過観察となりました。 ・1/7、新年を迎え、お正月らしく「書初め」を行う。今年の抱負や好きな文字を書いて頂き、それぞれの願いが込められた素敵な作品が並びました。 ・1/13、静岡ホームクリニック内田理事長による、「在宅診察」についてのリモート研修行いました。 ・1/15、2階の女性入居者様が静岡県立総合病院より退院され、ホームに戻られました。 							
研修の報告	<ul style="list-style-type: none"> ・1/27、身体拘束・虐待研修ネグレクトについて プライバシー保護・個人情報保護 GHの人員配置基準について 							
委員会活動の報告	<ul style="list-style-type: none"> ・1/20、生産性向上委員会 							
事故ヒヤリハットの報告 (内容・対策)	<p>【事故報告書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/23 2時10分2階女性入居者様、ベッド横の床にベッド方に向けて座っていた。靴は履いていてズボンが膝まで下げられており、尿汚染れたパットがベッド頭方向の床に置いてあった。起きれなくなっちゃったと話す。介助でベッドへ。痛み訴えなく目立ったケガもない。 <p>(対策)</p> <p>2時少し前に居室入り口に立ち、まだ早い？と話す。時間を伝えベッド臥床した。パットが尿汚染していたので気になっていたと思われる。パット確認を怠っていた為、不快な思いしている事がないように、睡眠の環境を整えていく。</p> <p>【ヒヤリハット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/11 8時5分 液体の下剤を点眼液だと思い込み、点眼しようとしてしまいましたが、他の職員に声をかけられ気がつく。 							
出席者様からの御意見・意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・昨日より右目が充血していたこともあり、点眼液だと思いこんでしまった。確認不足。入職後浅い職員だったが、注意が必要です。 ・本日、参加者がいなかったことで相談員の方にも、声をかけてみてはどうですか。 ・最近、介護保険課に苦情相談が多くなっています。家族との対応も難しくなっています。 ・入居相談のことで聞いています。総合病院からグループホームに繋げることは少なくなっている。療養型の病院の紹介はするが、ほとんどは自宅に戻って頂き、ご家族が施設を探すケースが多いとのこと。 ・ホームで御家族の面会が、毎日来られる方があり、他の入居者様の帰宅願望が出てくることで、面会に伴う感染リスクと対策を考え、無理のないペースで見直すことも必要。静岡ホームクリニックさんと連携して伝えることも考えてみてはどうですか。 ・事故報告書だけではなく、ヒヤリハットも報告するようにと指示がありました。 							
次回予定	令和 8 年 4 月 8 日 水 曜日 13 時 30 分 より開催予定							